

令和7年1月

お客さま各位

株式会社広島クミアイ燃料

原料費調整制度における算定基準の一部変更のお知らせ

平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申しあげます。

さて、弊社では、LPガス元売りの中東産LPガスおよび米国産LPガスの輸入原料価格に基づく原料費調整制度を採用し、毎月の変動に応じてガス料金の調整を行っております。

このたび、パナマ運河通峡料の引き上げを受け、米国産LPガスの輸入原料価格に含まれる米国産調達経費が改定されることとなりました。

このため、誠に遺憾ではございますが、弊社におきましても平均原料価格の算定基準における米国産調達経費を下記のとおり変更させていただくことといたします。

なお弊社は、今後とも地域に密着したエネルギー事業者として更なるサービスの向上になお一層の経営努力を重ねてまいりますので、何卒ご理解のほどよろしくお願い申しあげます。

記

1. ガス料金について

ガス料金表の変更はございません。

2. 原料費調整制度について

(1) 原料費調整制度とは

原材料は為替レートや原料価格の動きによって変動します。原料費調整制度はこうした要因による原料費の変動を毎月のガス料金に反映させるものです。

(2) 変更内容

平均原料価格の算定基準における米国産調達経費を次のとおり変更します。

変更前 \$ 86

変更後 \$ 89

(3) 変更後の平均原料価格の算定内容

平均原料価格 (円/トン)

= 前々月と前月の中東産原料価格 [CP※1] の平均値 × 為替レート [TTS※2] × 0.70

+

(前々月の米国産原料価格 [MB※3] + **米国産調達経費[\$89※4]**) × 為替レート × 0.30

+

前月の輸送運賃 (輸入フレート) ※5

※算定結果の10円未満は四捨五入

※1 CP (Contract Price=通告価格) とは、サウジアラビア国営石油会社であるサウジアラムコ社が1994年10月から導入したLPガスの政府公式販売価格 (サウジアラビア積み出し価格) です。

※2 TTS (Telegraphic Transfer Selling rate=対顧客電信売相場) とは、円を外貨に交換するときに適用される為替レートのことです。前々月1日～末日までの三菱UFJ銀行が公表する平均TTSを使用

します。

- ※3 MB (Mont Belvieu=モントベルビュー) とは、アメリカ・テキサス州モントベルビュー市場での LP ガス取引価格であり、ヒューストンから輸出される LP ガス価格の指標となっています。
- ※4 米国産調達経費とは、パナマ運河通峡料、ターミナルフィー、中東地域・北米地域との差額フレート等が含まれています。
- ※5 輸送運賃 (輸入フレート) とは、日本に輸入する輸送運賃のことです。

(4) 基準平均原料価格

67,170 円/トン<変更はございません>

(5) 原料価格変動額を算定 (円/トン) <算定方法の変更はございません>

- | |
|--|
| イ) 平均原料価格が基準平均原料価格以上のとき
原料価格変動額 = 平均原料価格 - 基準平均原料価格 |
| ロ) 平均原料価格が基準平均原料価格未満のとき
原料価格変動額 = 基準平均原料価格 - 平均原料価格 |

※算定結果の 100 円未満の端数を切り捨てた 100 円単位の金額といたします。

(6) 調整単位料金の算定 (円/m³) <算定方法の変更はございません>

- | |
|---|
| イ) 平均原料価格が基準平均原料価格以上のとき
調整単位料金 = 基準単位料金 + 0.210 円 × 原料価格変動額 / 100 円 × (1+消費税率) |
| ロ) 平均原料価格が基準平均原料価格未満のとき
調整単位料金 = 基準単位料金 - 0.210 円 × 原料価格変動額 / 100 円 × (1+消費税率) |

※小数点第 3 位以下の端数は切り捨てます。この調整単位料金が従量料金(税込)に反映されます。

3. 改定実施日

令和 6 年 3 月検針分より実施させていただきます。なお、改定期日までに解約のお申し出がない場合は、変更をご承諾いただいたものとさせていただきます。

以上

【お問い合わせ先】

株式会社広島クミアイ燃料 本社ガスセンター 〈事業者登録番号H0038〉
〒731-3361 広島市安佐北区あさひが丘三丁目18番13-14号
電話番号:082-838-2002

供給地点特定番号は、ご利用代金請求書 (ガスご使用量のお知らせ) に記載していますのでご覧ください。